

# 稲沢地区地域づくり協議会

# 豊かなむらづくり顕彰全国表彰に推薦

住民一体で環境整備や交流を推進し

豊かな地域と人づくりを実現



協議会の運営を担う役員の方々

## 「地域住民総参加」の活動 他地域の模範として高い評価

農業振興や地域活性化に積極的に取り組み活躍する団体に贈られる、「平成18年度豊かなむらづくり顕彰」（福島県・福島民友新聞社主催）に、白沢の稲沢地区地域づくり協議会（伊藤喜将会長）が選ばれました。

表彰式は、3月16日（金）に福島市で行われ、佐藤雄平福島県知事と伊佐早幸男福島民友新聞社代表取締役社長からそれぞれ伊藤喜将同協議会会長に、賞状と記念品が手渡されました。さらに、地域の模範として高い評価を受け、今回受賞した9団体の県代表として、「豊かなむらづくり顕彰全国表彰」への推薦が決定しました。

同協議会は、「自分たちの地域は自分たちの力でつくるんだ」という思いのもと、行政区の区長や各団体の代表等の皆さんが協議を重ね、地域住民総参加型の地域活性化組織として平成9年に設立されました。

稲沢地区の全世帯が加入し、「地域住民総参加でふるさと稲沢再発見」をスローガンに遊休農地解消のため、白沢長芋生産組合と共同で長芋、トマトなどの作付運動等を推進。さらに、平成14年からは「稲沢ふれあいまつり」を開催。市内外から毎回1,000人以上の来場者



稲沢ふれあいまつり▶



◀佐藤知事を囲んでの記念撮影

が訪れるまでのイベントに成長し、消費者との交流を図っています。

このほか、東京の日本大学経済学部生と交流し、合宿の受け入れや農作業体験などのグリーンツーリズムに取り組んでいます。また、花いっぱい活動など地区内の環境整備にも力を入れ、その活動は多岐にわたります。

伊藤会長は、「地域住民が一致団結して活動してきた成果。孫子の代、末代まで続けてほしい」と語ります。

この活動は、稲沢地区の皆さん一人ひとりの地域への愛着と地域づくりへの思いが原動力となり成果をあげ、高い評価を受けたものです。



編集・発行／本宮市 総務部 秘書広報課  
〒969-1192 福島県本宮市本宮字万世212 ☎ 0243-33-1111 F A X 0243-34-3138  
http://www.city.motomiya.lg.jp E-mail info@city.motomiya.lg.jp



「広報もみや」は、古紙配合100%の再生紙を使用しています。